

授業概要

図書館サービスの理解を深めるため、図書館サービスの制度、公立図書館・大学図書館・国会図書館のサービス事例の学習を深められるよう講義する。加えて、図書館サービスの調査・問題点を洗い上げ、インターネット時代の図書館サービスの立案を行う。サービスの公開のためにパスファインダーを作成する。授業ごとに課題を提出してもらう。レポート発表を必須とする。

授業計画

第 1 回	イントロダクション
第 2 回	図書館制度と公立図書館のサービス
第 3 回	公立図書館のサービスの事例
第 4 回	国会図書館のサービス
第 5 回	大学図書館 国立情報学研究所のサービス
第 6 回	図書館調査
第 7 回	インターネット時代のサービス
第 8 回	図書館サービスの立案 1
第 9 回	図書館サービスの立案 2
第 10 回	図書館サービスの立案 発表 1
第 11 回	図書館サービスの立案 発表 2
第 12 回	情報発信 パスファインダー
第 13 回	パスファインダー作成
第 14 回	パスファインダー発表
第 15 回	Web サービスサイト作成
第 16 回	まとめ

到達目標

図書館の制度・多様なサービスを理解し、デジタル化時代の新しいサービスを立案し、プレゼンテーションを行うことができる。

履修上の注意

応用的な科目なので 図書館概論 図書館サービス論は履修済みが望ましい
質問や話題提供などの授業中の発言を歓迎する。積極的に授業に参加してください。

予習・復習

授業までに指示される演習問題や資料の読み込みは事前にやっておくこと。毎時間、課題レポートを提出してもらう。授業中に終えられなかった課題は、次回までにおこなうこと。

評価方法

課題レポート(40%)と期末レポート(40%)を主な評価とする。それに加え授業への貢献(議論への積極的参加など)(20%)を加えて評価する。

テキスト

参考図書 必要に応じて授業で配布する